

4-6 シンポジウム 宮本憲一、戦後日本公害史を語る

□開催趣旨

「公害」という言葉が辞書になかった時代から公害問題に取り組んできた宮本憲一氏。四大公害問題など現実との格闘のなかで鍛えられてきたその理論は、経済学の枠を越えて、汲めども尽きぬ豊かな内容をもっています。このたび刊行された『戦後日本公害史論』を素材に、維持可能な社会を展望して縦横に語っていただきます。

□日時 平成27年1月22（木）10：30～15：00

□プログラム

第Ⅰ部 記念講演会 10時30分～12時00分

会場 総合教育棟B1講義室

挨拶 古畑徹 図書館長

講演 宮本憲一・大阪市立大学名誉教授「戦後日本公害史を語る」

第Ⅱ部 研究交流会 13時00分～14時30分

会場 中央図書館3階AV

「戦後日本公害史」へのコメント（各10分）

佐無田光（金沢大学経済学類教授）

土井妙子（金沢大学学校教育学類教授）

大野智彦（金沢大学地域創造学類准教授）

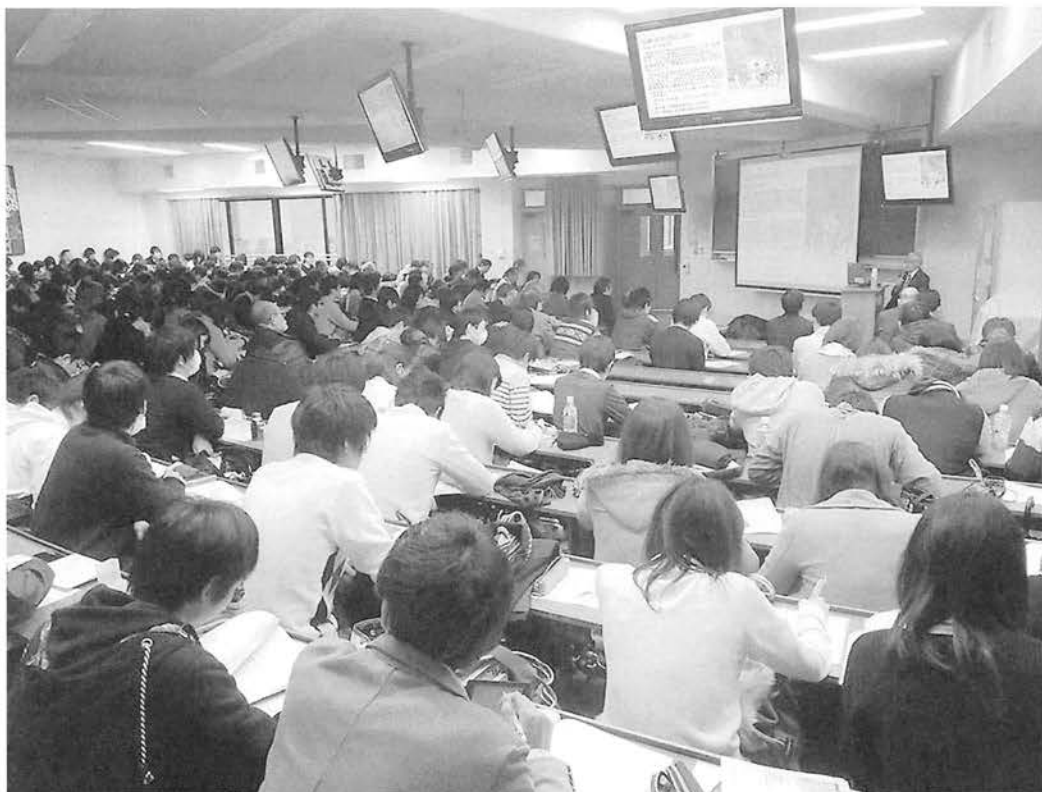
宮本先生＋フロアを交えて相互討論（60分）

□主催 金沢大学地域政策研究センター

□協力 金沢大学附属図書館

□受講者 講演会 250人 研究交流会 25人

□写真





「公害」という言葉が辞書になかった時代から
 公害問題に取り組んできた宮本憲一氏。
 四大公害問題など現実との格闘のなかで鍛えられてきたその理論は、
 経済学の枠を越えて、汲めども尽きぬ豊かな内容をもっています。
 このたび刊行された「戦後日本公害史論」を素材に、
 維持可能な社会を展望して縦横に語っていただきます。



<宮本憲一氏 略歴>

1930年生まれ。旧制第四高等学校、名古屋大学卒。
 金沢大学助教授、大阪市立大学教授、立命館大学教授、滋賀大学学長を経て、現在、大阪市立大学名誉教授、滋賀大学名誉教授。主に、「恐るべき公害」（共著）、「社会資本論」、「都市経済論」、「維持可能な社会に向かって」、「環境経済学」新版、「新編」戦後日本公害史論（岩波書店、2014年、8,200円）など。

<宮本文庫について>

金沢大学附属図書館には、宮本憲一氏より寄贈された貴重な蔵書が特別コレクション「宮本文庫」として所蔵されています。平成19年9月に開設されました。財政学、環境経済学、地域経済学、地方自治論、公害問題などの図書約4,000冊が閲覧できます。

宮本憲一 戦後日本公害史を語る

日時 2015年
1月22日(木)

プログラム

■第I部 記念講演会……………10時30分～12時00分

■会場 総合教育棟B1講義室
 挨拶/古畑 徹・金沢大学附属図書館長
 講演/宮本 憲一・大阪市立大学名誉教授「戦後日本公害史を語る」

■第II部 研究交流会……………13時00分～14時30分

■会場 中央図書館3階AV室
 ○「戦後日本公害史論」へのコメント……………(各10分)
 佐無田 光(金沢大学経済学類教授)
 土井 妙子(金沢大学学校教育学類教授)
 大野 智彦(金沢大学地域創造学類准教授)
 ○宮本先生+フロアを交えて相互討論……………(60分)

■主催/金沢大学地域政策研究センター ■協力/金沢大学附属図書館

※学生が講演会出席のため授業を欠席する場合、「欠席届」(書式は各自が作成下さい)にサインいたします。下記のセンターにお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

金沢大学地域政策研究センター 〒920-1192 金沢市角間町
 電話:076-264-5438 FAX:076-264-5444 E-mail:cures@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

